

いちよしSDGs中小型株ファンド

追加型投信／国内／株式

2023年8月1日

いちよしSDGs通信 VOL.42 『SDGsで注目される企業のご紹介』

JMDC(東証プライム 4483)

～蓄積した膨大なヘルスケアデータを駆使して、医療費の増大を抑制することに貢献～

今回はJMDCです。「データとICT(情報通信技術)の力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」を標語として、医療データを分析・解析してユーザーに提供。提供先の業務効率化を通して、医療費増大の抑制に貢献しています。

■SDGsにおける課題

医療費増大抑制のためデータを駆使した効率化が必要

日本では、団塊の世代(第2次大戦終了直後のベビーブームに誕生した世代)が2025年頃までに後期高齢者(75歳以上)に達することで、介護・医療費等の社会保障費が急増することが懸念されます。このため、患者、医師、医療機関、健康保険組合(健保)、製薬会社、保険会社等にとって、データを駆使して健康を増進させたり、各種ヘルスケア業務を効率化させたりすることの重要性が急速に高まっています。

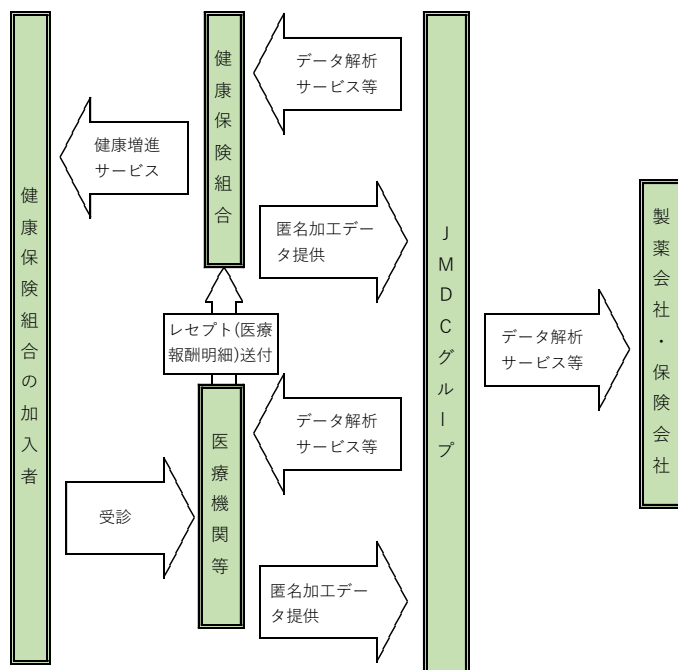
■JMDCが提供するソリューション

JMDCは2002年に当時ほとんど存在しなかった医療に関する現実に即したデータの収集・提供を目的に設立されました。当初の社名は日本医療データセンター、英語名はJapan Medical Data Centerで、現社名はその短縮形です。以後、一貫して医療データ周辺に事業を展開してきました。現在の収益の柱である「ヘルスビッグデータ」事業においては、健保に対して健保の保有するデータの解析等のサービスを提供しており、これにより得られた匿名加工されたデータを積み上げてきました。現在では民間利用可能な国内最大級のデータ群を保有しています。同社はこのデータ群を加工・解析して健保、医療機関、製薬会社、保険会社などのヘルスケア産業の関係者に提供しています。提供先がデータを活用した創薬プロセスの短縮化等を行うことで、医療費増大の抑制に貢献していると考えられます。

【関連する主なSDGs】



【JMDCの主力事業「ヘルスビッグデータ」の概要】



(出所)有価証券報告書等を参考にいちよしアセットマネジメントが作成

- ※ 上記はファンドの投資対象をご理解頂くための例示を目的としたものであり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、ファンドへの組入れを保証するものではありません。
- ※ お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。
- ※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における「いちよしSDGs中小型株ファンド」の運用チームの見解であり、現在の見解とは異なることがあります。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として無期限(2020年8月21日設定)
決算日	毎年8月20日(休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	お申込金額(手数料・税込)に応じて以下に定める手数料率を購入金額に乘じた金額となります。 5,000万円未満 3.3%(税抜3.0%) 5,000万円以上1億円未満 2.2%(税抜2.0%) 1億円以上 1.1%(税抜1.0%) ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜 年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の 費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社(以下、弊社)により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

●設定・運用は

 **いちよしアセットマネジメント**

商 号 等： いちよしアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号
加 入 協 会： 一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。